

たむら市民病院経営強化プランに（案）に対するパブリックコメントの実施結果

- 1 実施期間 令和6年2月22日（木）から令和6年3月14日（木）まで
- 2 応募結果 応募者数 1名 意見件数 3件
- 3 意見に対する市の考え方 提出いただいた意見、意見に対する市の考え方については、下表のとおりです。

番号	該当箇所	意見	市の考え方（回答）
1	P11 (2)収支の状況 ①収益的収支	令和元年度から令和4年度までの経常損益が全てマイナスとなっていますが、大方病院時代から赤字の病院を引き継いだと考えて良いのですか。 そして、その改善点は以降に記入してあるとおりで良いのですか。	大方病院時代の詳細な経営状況は承知しておりませんが、一般論として、小規模病院を取り巻く経営環境は厳しいものと認識しています。当院の場合は、事業承継の段階では予期し得なかった常勤医師の減少と、その補充に難渋している影響が大きく、さらに、今般の新型コロナウイルス感染症が拍車をかけているものと考えています。 今後の改善点は、お見込みのとおりです。
2	P23 (4)行動計画 C)田村地域における 水平連携の強化	PFMは、3病院を一元管理するシステムと理解して良いのですか。	PFM(Patient Flow Management)は、田村地域の公立3病院の病床を一元管理し、公立病院相互の入退院管理（入院・転院・退院）をワンストップで行うシステムをイメージしています。

番号	該当箇所	意見	市の考え方（回答）
3	P27 (3) 対応方針	<p>一般会計で負担すべき経費を明確化することにあたって、星総合病院では、田村地区の公立3病院の他に、星の森保育園や田村市船引地域包括支援センターその他多くの関連施設を一括管理する事により、効率的管理を考えていると思いますが、それらをどのように考慮するのですか。</p>	<p>お見込みのとおり、複数の関連施設を管理することにより、効率化・合理化が図られる面もあると理解しております。一方で、各施設の収支は、明確に区分して経理される必要があるため、このプランでは、当院の収支の実績・見込みや利用料金制の特性などを総合的に勘案して、一般会計負担の範囲を決めています。</p>

以上